

グローバル経済

日本の温室効果ガス目標達成に向けた 二国間クレジット制度(JCM)の役割と課題

Role of Joint Credit Mechanism (JCM) achieving Green House Gas target in Japan

※講義は日本語で行われます。

◆日時/Date&Time

2017年7月12日(水)/July 12(Wed), 2017 14:50~16:20

◆会場/Venue

天白キャンパス 共通講義棟南 S101/TEMPAKU Lecture Hall(South) S101

◆講師/Lecturer

南 光鉉先生 /Dr. NAM, Kwang Hyun

講師略歴

現在 名城大学アジア研究センター 共同研究員、韓国大邱慶北研究院 都市地域研究室 研究委員、国土部中央河川管理委員会委員、環境部洛東江水系 汚染総量管理調査研究班委員。前日本国立環境研究所 共同研究員、韓国国立慶北大学校 土木環境工学博士。大邱慶北地方の気候変動への対応、水環境管理、水産業と環境産業の育成など、様々な分野に渡って地方環境政策研究を遂行。

Water Business Development Comprehensive Plan(2016)、Climate Change Adaptation Plan(2016)、Environmental Industry Development Plan(2015) and Water Reclaim Management Plan(2014) for Daegu Metropolitan City. Nakdong River Basin Regional Development Plan(2013)

【お問い合わせ】 経済学部

李 秀澈教授:slee@meijo-u.ac.jp

佐土井 有里教授(名城大学アジア研究センター長):sadoi@meijo-u.ac.jp